

る。又この研究では風速は考えないで、風向だけを対象としている点が、あるいは突込み方が不足しているという批判を受けるかも知れない。

後段では各高さにおける風向と緯度観測値とを丹念に照合した結果、風による緯度の年変化に対し、地上風は殆ど関与せず、又 1,000 m 風は常数部には大きく働くが周期変化にはあまり関与しないのに反して、500 m 風向のみが緯度の周期変化に決定的影響を持っている事が判ったとしている。又 Z 項への影響については、北半球の夏期に極大、冬期極小を与えるという定性的な面ではほぼ一致しているとはいふものの、定量的には十分な説明がつけられていない。後年、水沢の若生博士他によって、Z 項は半年周章動項の係数の不備によってかなりの部分が説明つけられているものを見ても、風によって Z 項の全部を説明できなかつたとしても不思議ではない。半年周章動項の不備で以てしても説明がつかない部

分こそ、風の影響として説明がつくかも知れない。

老先生は若い頃から後進育てに特殊な才能を具えておられたらしい。若い所員が新たに入ってくると、物理学とか数学を基礎から叩きこまれた。この薫育を基にして更に上級の学校をめざし、あるいは検定試験を受験して世に出る為に緯度観測所を巢立って行った人の数も多い。

私は昭和 24 年早春に水沢に赴任し、以来今日まで老先生のお世話になった最たる者であるが、若い頃には血気にまかせて先生を困らせたり、悲しませたりして、今になってみると誠に申訳ない次第であったと思っている。私の我儘もじっと辛抱して下さった先生とのお別れは非常に悲しい。然し先生のかつての部下であり直弟子でもあった上述の方々はもっと悲しい思いに駆られておられる事と思う。これらの方々ならびに同学の皆様と共に心から池田先生の御冥福をお祈りしたい。

池 田 徹 郎 氏 略 歴

池 田 徹 郎 (享年 87 歳)

明治 27 年 5 月 20 日生

明治 27 年 5 月 20 日 島根県簸川郡斐川町大字出西で出生
 明治 38 年 3 月 28 日 島根県簸川郡直江村阿宮尋常小学校卒業
 明治 41 年 3 月 25 日 " 外 5ヶ村組合立直江高等小学校卒業
 明治 41 年 4 月 1 日 島根県立杵築中学校第二学年編入学
 大正 2 年 3 月 25 日 同校卒業
 大正 6 年 3 月 25 日 広島高等師範学校数物化学部卒業
 大正 6 年 3 月 31 日 和歌山県立海草中学校教諭
 大正 11 年 3 月 25 日 京都帝国大理学部物理学科卒業
 大正 11 年 5 月 17 日 緯度観測所技師
 大正 11 年 5 月 23 日 気象課長
 昭和 18 年 1 月 19 日 緯度観測所長事務取扱
 昭和 19 年 7 月 8 日 学術研究会議天文学研究委員会委員
 昭和 22 年 1 月 10 日 測地学委員会委員
 昭和 22 年 8 月 11 日 学術研究会議地震予知研究連絡委員会委員
 昭和 22 年 10 月 4 日 緯度観測所長

昭和 24 年 国際ユネスコ会員
 昭和 25 年 11 月 3 日 岩手日報文化賞受賞
 昭和 27 年 12 月 22 日 理学博士
 昭和 37 年 1 月 6 日 国際極運動観測中央局を緯度観測所に誘致
 昭和 37 年 3 月 9 日 国際極運動観測事業中央局事務取扱
 昭和 38 年 5 月 16 日 緯度観測所退職
 昭和 38 年 6 月 21 日 水沢市名誉市民
 昭和 38 年 7 月 3 日 } 岩手県公安委員会委員
 昭和 40 年 7 月 25 日 }
 昭和 38 年 9 月 10 日 修紅短期大学非常勤講師
 昭和 39 年 5 月 14 日 日本天文学会名誉会員
 昭和 39 年 7 月 } 岩手放送審査員
 昭和 46 年 6 月 }
 昭和 40 年 4 月 1 日 } 修紅短期大学教授
 昭和 47 年 3 月 31 日 }
 昭和 40 年 7 月 26 日 } 岩手県公安委員会委員長
 昭和 47 年 7 月 2 日 }
 昭和 42 年 4 月 29 日 勲二等瑞宝章受章
 昭和 43 年 1 月 17 日 河北新報文化賞受賞
 昭和 46 年 4 月 1 日 } 東北測量専門学校初代校長
 昭和 50 年 3 月 31 日 }
 昭和 47 年 4 月 1 日 修紅短期大学名誉教授
 昭和 50 年 4 月 1 日 東北測量専門学校名誉校長
 昭和 51 年 1 月 5 日 緯度観測所名誉所員